

(本 編)

公園トイレの快適化に向けた取組み

(千葉市公園トイレ快適化計画)

令和6年8月

千葉市公園管理課

第1章 総則	1
1 目的	1
2 名称	1
3 対象	1
第2章 内容	2
1 公園トイレの快適化に関する事	2
1-1 公園トイレの現状	2
1-2 公園トイレの快適化に向けた対策の検討	10
1-3 公園トイレの快適化に向けた基本方針	12
2 公園トイレの長寿命化に関する事	14
2-1 長寿命化対策の検討	14
2-2 長寿命化対策による効果の算出	17
3 公園トイレの配置・集約に関する事	18
3-1 公園トイレの配置の検討	18
3-2 公園トイレの集約の検討	21
4 その他（トイレ利用実態の調査）	23
4-1 調査の目的と対象	23
4-2 調査方法	23

第1章 総則

1 目的

本計画は、公園トイレ¹について、快適な利用環境の形成に向けた基本方針とともに、今後概ね10年間で進める計画的な補修及び改築の方針を定めるものである。

2 名称

名	称	公園トイレの快適化に向けた取組み (千葉県公園トイレ快適化計画)
対	象	身近な公園トイレ 248 棟 (226 公園)

3 対象

本計画では、図1-1に示す市内の公園トイレ248棟を対象とした。
対象とするトイレの一覧は、巻末の別表-1に示す。

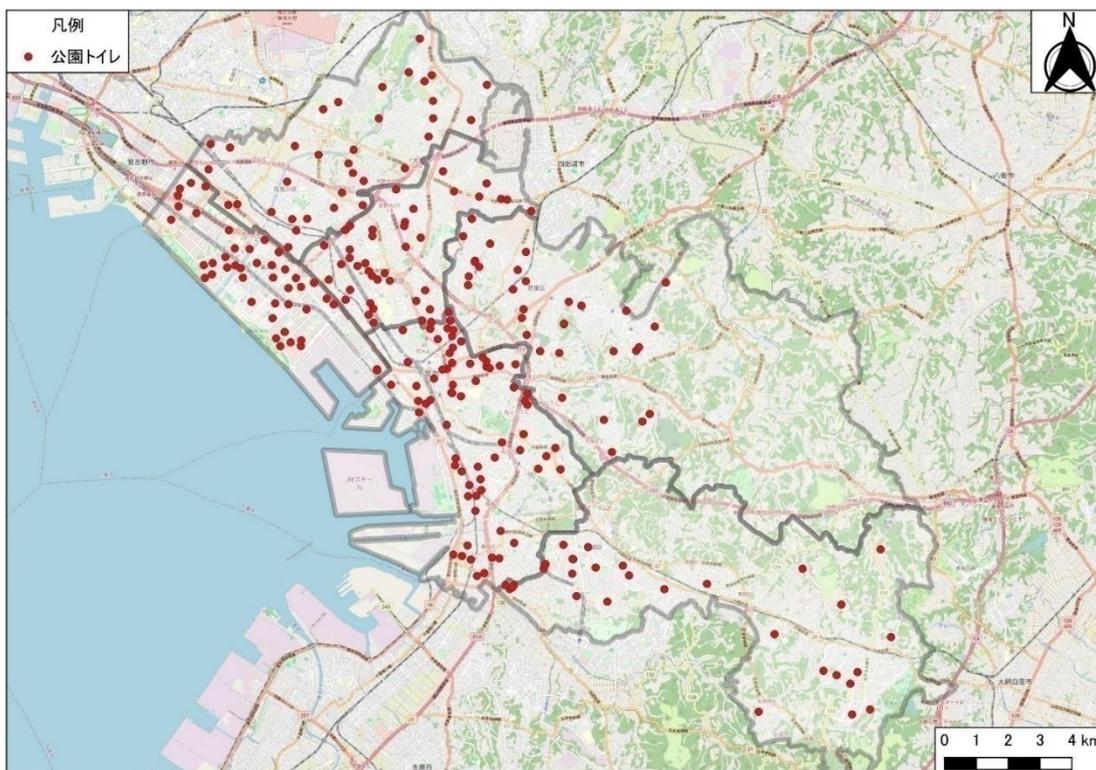


図1-1 対象となる公園トイレの分布

¹ 街区公園や近隣公園といった身近な公園のほか、大百池公園・都川水の里公園・加曾利貝塚縄文遺跡公園といった一部の大規模公園、市民緑地、市民の森、サイクリングコースなどに位置するトイレを総称して公園トイレという。

第2章 内容

1 公園トイレの快適化に関すること

施設の健全度調査（構造材や消耗材などの劣化・損傷の状況を目視などにより確認する調査）、市民意識調査などを踏まえて、公園トイレをより快適に利用できるようにするための快適化方策を検討し、今後の進め方を整理した。

1-1 公園トイレの現状

過年度に実施した健全度調査及び、令和5年（2023年）7月に実施した市民意識調査（WEBアンケート）の結果から、公園トイレの現状を把握した。

（1）公園トイレの健全度調査結果

226公園に設置されている248棟のトイレについて、設置から30年以上経過した公園トイレは143棟（57.7%）に上り、全体の過半数を占めていることが分かった（図2-1参照）。

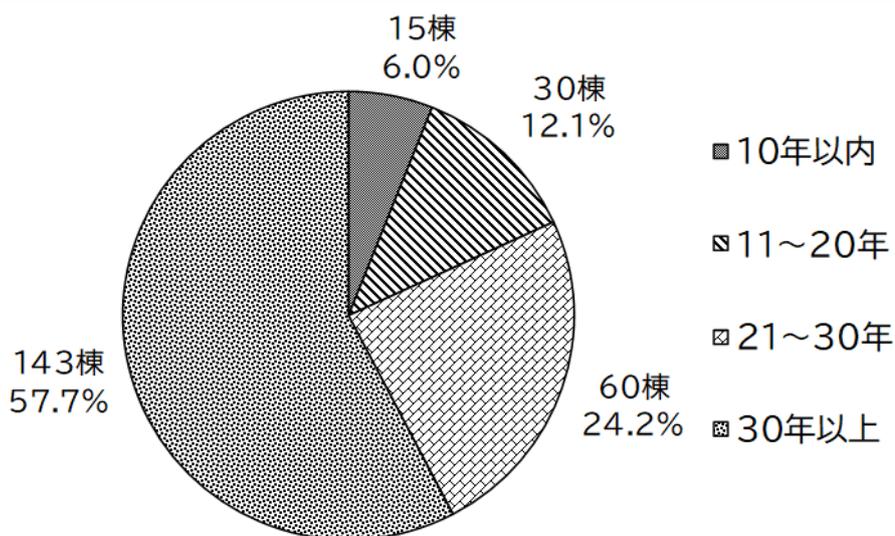


図2-1 公園トイレの設置状況（築年数別）

また、過年度に実施した健全度調査の結果では、概ね健全で特に補修などの必要のない「健全度A・B」が182棟（73.4%）、部分的な補修が必要となる「健全度C」が63棟（25.4%）、顕著な劣化が進行し使用するには大掛かりな対策や更新が必要な「健全度D」が3棟（1.2%）となっており（図2-2参照）、補修など、何らかの対応が必要なトイレが全体の4分の1を占めていることが分かった。

表 2-1 健全度判定の評価基準

ランク	評価基準
A	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に健全である。 ・緊急の補修の必要はないため、日常の維持保全で管理するもの。
B	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に健全だが、部分的に劣化が進行している。 ・緊急の補修の必要性はないが、維持保全での管理の中で、劣化部分について定期的な観察が必要なもの。
C	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に劣化が進行している。 ・現時点では重大な事故につながらないが、利用し続けるためには部分的な補修、もしくは更新が必要なもの。
D	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に顕著な劣化である。 ・重大な事故につながる恐れがあり、公園施設の利用禁止あるいは、緊急な補修、もしくは更新が必要なもの。

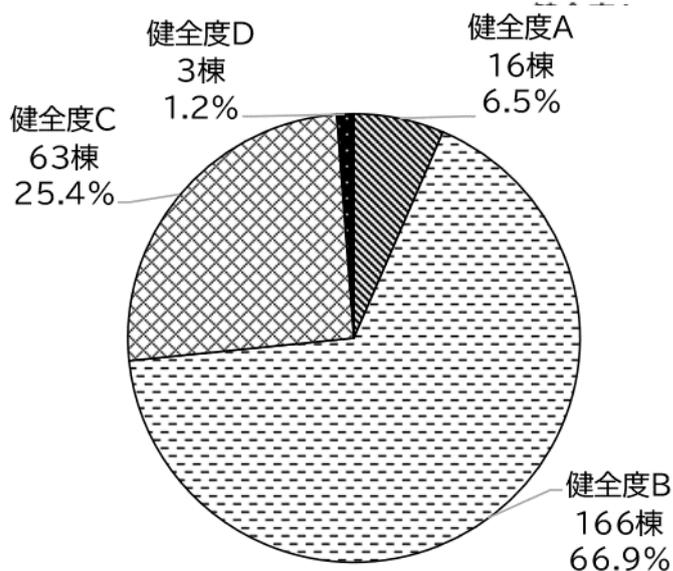


図 2-2 公園トイレの設置状況（健全度別）

また、健全度調査の一環として、トイレの構造ごとの設置状況を把握した（構造によって、補修方法や使用見込み期間※が異なる）。公園トイレを、主たる構造部材によって大きく「コンクリート造」「アルミサド[®] イツパ[®] 祢」「FRP（繊維強化プラスチック）」「木造」の4つに分類したところ、構造別の割合では、コンクリート造のトイレが全体の半数以上の134棟（全体の54.0%）となり、次いでアルミサド[®] イツパ[®] 祢のトイレが58棟（23.4%）、FRPのポータブル形式が50棟（20.2%）、木造トイレが6棟（2.4%）となった（図2-3参照）。

※ 使用見込み期間とは、国土交通省の公園施設長寿命化計画策定指針（案）【改定版】（平成30年10月）で定められている、施設として実際に使用可能と想定される期間の目安を指すものである。

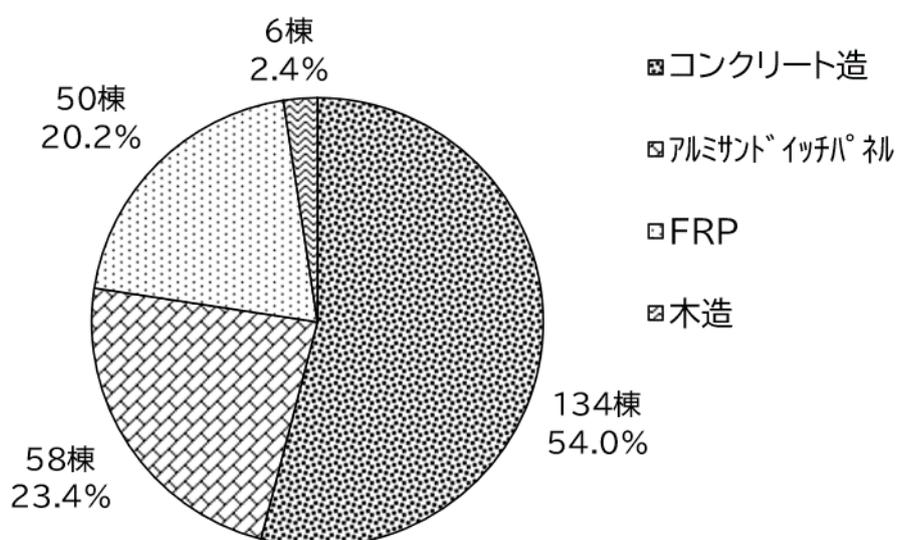


図 2-3 公園トイレの設置状況（構造別）

表 2-2 公園トイレの構造区分

<p>【コンクリート造】</p> <p>使用見込み期間：60年</p>		<p>堅牢で強固。 耐久性が高い。 既製品を用いれば建設費は抑えられる。</p>
<p>【アルミサントイッチパル】</p> <p>使用見込み期間：43年</p>		<p>構造が簡易で建設費も安く、設置が容易。耐久性はやや劣る。</p>
<p>【FRP】</p> <p>使用見込み期間：24年</p>		<p>構造が単純で、据置式も可能。安価だが耐久性に劣り、周囲の景観とも不調和。</p>
<p>【木造】</p> <p>使用見込み期間：43年</p>		<p>景観に配慮した意匠に向いている。 耐久性がやや劣り、建設費が比較的高価になりがち。</p>

(2) 公園トイレに関する市民意識

公園トイレについて、市民からどのような印象が持たれ、どのような対応が望まれているのかを令和5年(2023年)7月に実施したWEBアンケートから把握した(回答者数1,737人)。

① WEBアンケートの設問と回答結果

設問1では「過去1年間で市内の公園に設置されているトイレを利用したことがあるかどうか」を尋ねた。回答者の半数以上の1,004人(57.8%)が「トイレを利用したことがない」と回答した(図2-4左図)。

設問2では、問1で「トイレを利用したことがない」と選択した理由を尋ねた。「汚く、不衛生そう」や「建物内や周辺が暗く、防犯面や安全面で不安」「トイレの臭いが気になる」と言った理由が挙げられた。公園トイレを利用したことがなくとも、このような回答が多く選ばれる理由として、過去に公園トイレを使用したときに、トイレの印象が悪くなかったことによるものではないかと考察した(図2-4右図)。

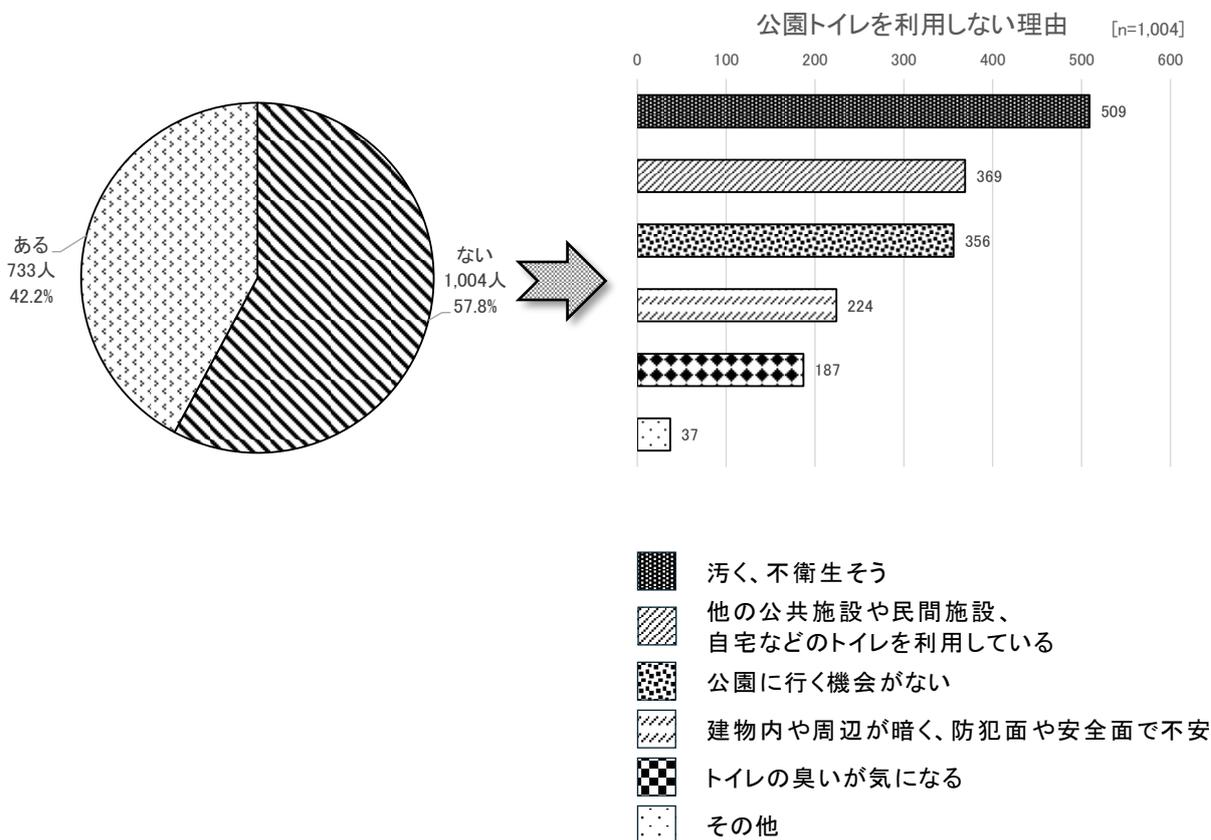


図 2-4 公園トイレを利用しない理由

設問3では、過去1年間に公園トイレを利用したことがあると回答した733人(42.2%)に、和便器・洋便器のどちらを利用するかを尋ねた。回答者の449人(61.3%)が洋便器と回答した(図2-5)。回答者の97人(13.2%)が和便器、空いていればどちらでもよいとの回答者が187人(25.5%)となった。空いていればどちらでもよいとの回答者を便宜的に「和便器」と「洋便器」に均等割りし、洋便器と和便器の利用比率を3:1と推計した。便器洋式化は、トイレの利用しやすさにつながると考察した。本設問の回答からみて、和便器にも一定の需要があることが分かった。

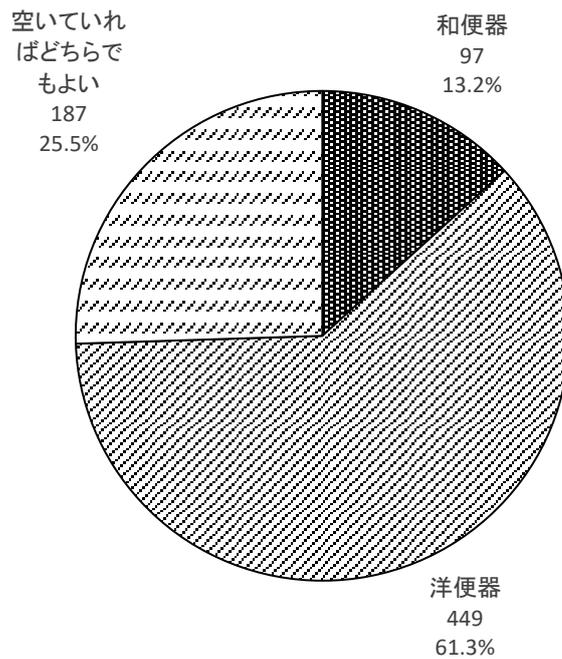


図2-5 和便器と洋便器のどちらの公園トイレを利用するか

設問4では、公園トイレの快適さを尋ねた。「非常に快適」及び「やや快適」の回答が35.9%となった。一方で、「非常に不快」及び「やや不快」の回答は64.1%であった。トイレ利用者の過半以上が、公園トイレを不快と感じていることが分かった。

設問5では、公園トイレの快適さを「非常に不快」及び「やや不快」を選択した回答者に、不快と感じた理由を尋ねた。「汚く、不衛生であった」が75.5%で最も高く「臭いが気になった」が54.5%、「建物内や周辺が暗く、防犯面や安全面で不安だった」が33.4%と続き、不快理由のなかでも、これらが突出していた(図2-6参照)。こうした不快理由は、一般に3K(汚い、臭い、暗い)と呼ばれており、公園トイレをより快適なものとするためには、3Kの改善を進めていく必要があることが分かった。

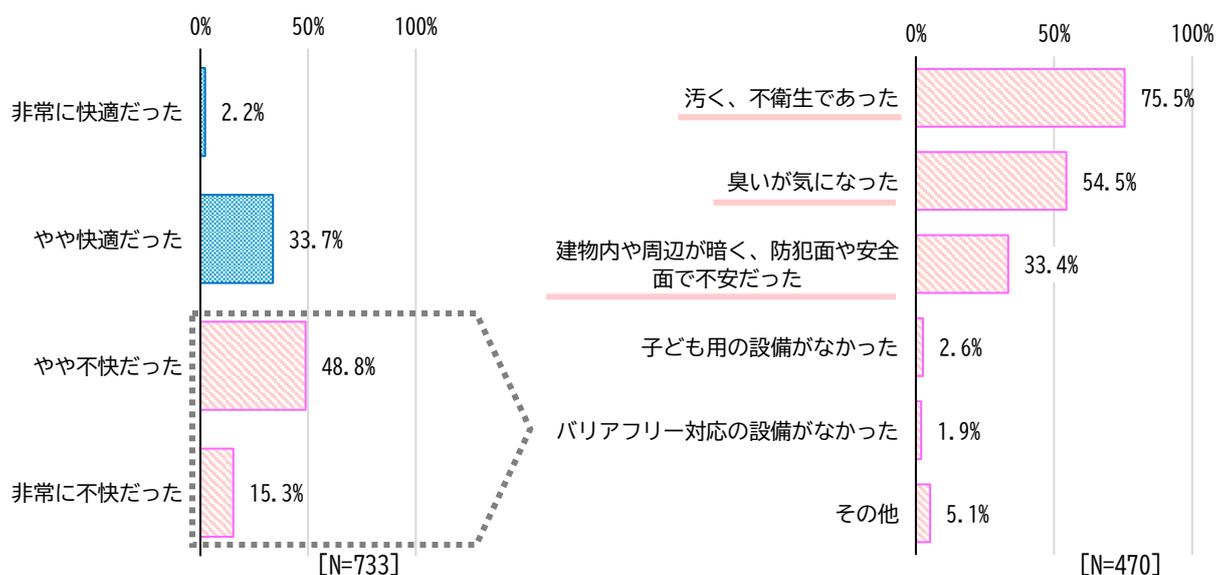


図 2-6 公園トイレの快適さと不快と感じる理由

設問6では、公園トイレの「汚さ」や「臭い」を解消するためにどのような改善策を期待しているかを尋ねた。回答者の半数以上が「清掃回数を増やす」を選択した。この他「高圧洗浄や薬剤による臭いの原因の尿石除去」や水洗いを確実にするための便器や手洗いの「自動洗浄機能の導入」などの対策が望まれていることが分かった（図2-7上）。

設問7では、公園トイレの「暗さ」を解消するためにどのような改善策を期待しているかを尋ねた。回答者の半数以上が「照明のLED化などによる明るさの改善」を選択した。この他「出入口付近や人の目につきやすい場所へのトイレの設置」「トイレ付近に照明灯を設置」「内装や内壁を明るい色に変更する」「周辺樹木の剪定・伐採による見通しの改善」などの対策が望まれていることが分かった（図2-7下）。

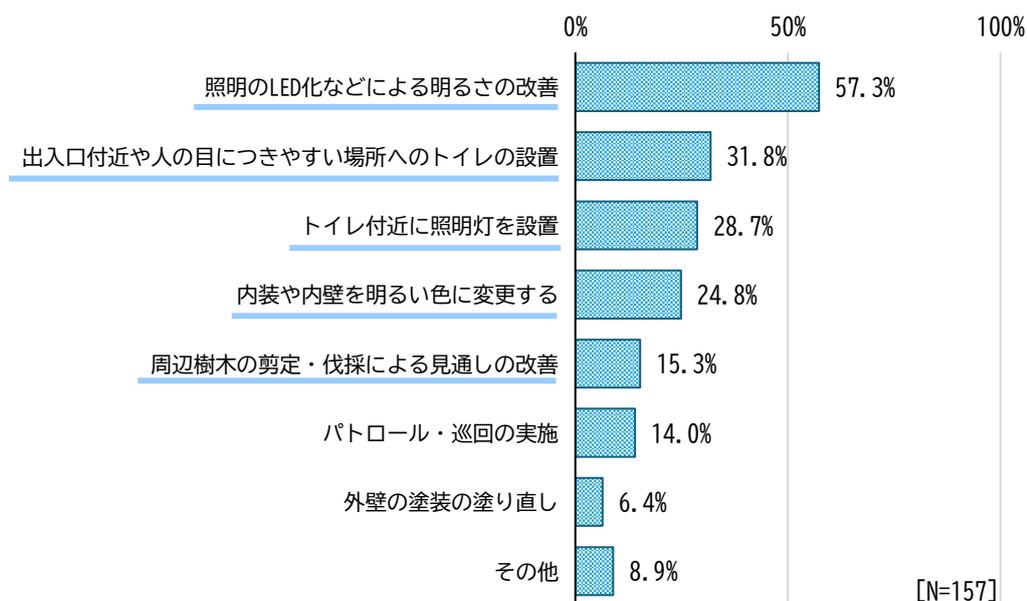
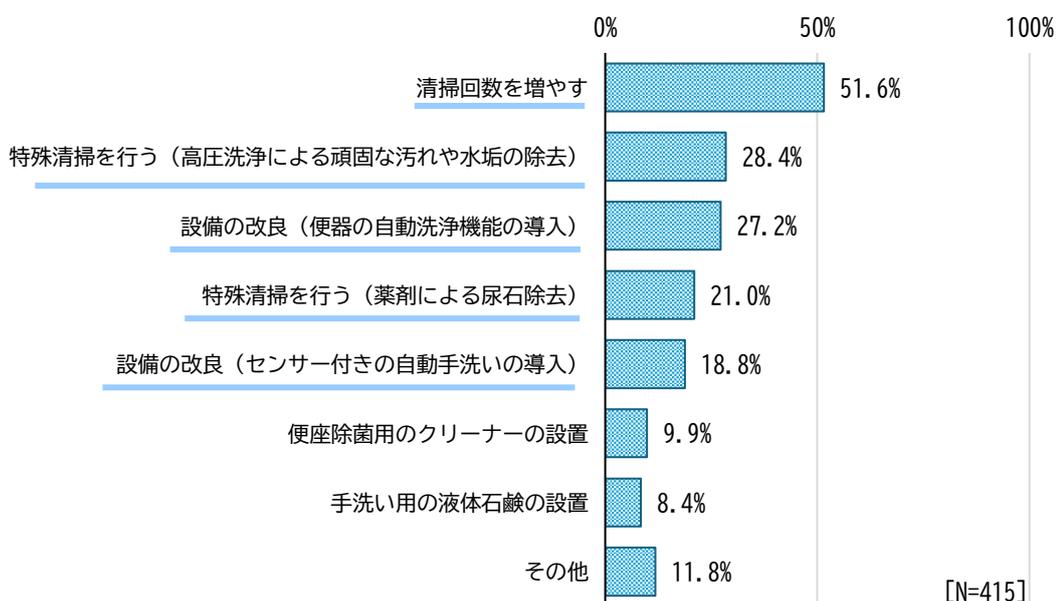


図 2-7 公園トイレの不快さに対する改善要望

1-2 公園トイレの快適化に向けた対策の検討

1-1で整理した公園トイレの現状把握に基づき、快適なトイレの利用環境の形成に向けた対策を検討した。

(1) 市民意識調査に基づく対策メニューの検討

WEB アンケートの結果から、公園トイレの快適化に向けて、公園トイレを不快と感じる主な理由となる「汚い」「臭い」「暗い」の3K改善を目的として、それぞれに対して効果的と考えられる対策を実施していくことが有効と考えられた。

具体的な対策メニューとしては、清掃をはじめとした維持管理面での「ソフト対策」と施設の改善などの「ハード対策」であり、不快理由と具体的な対策とを紐づけて整理したものが図2-8の関連図である。色付きの丸印(●)は、WEBアンケートで多くの回答者から望まれた対策メニューである。

不快と感じる主な理由

改善に向けた主な項目

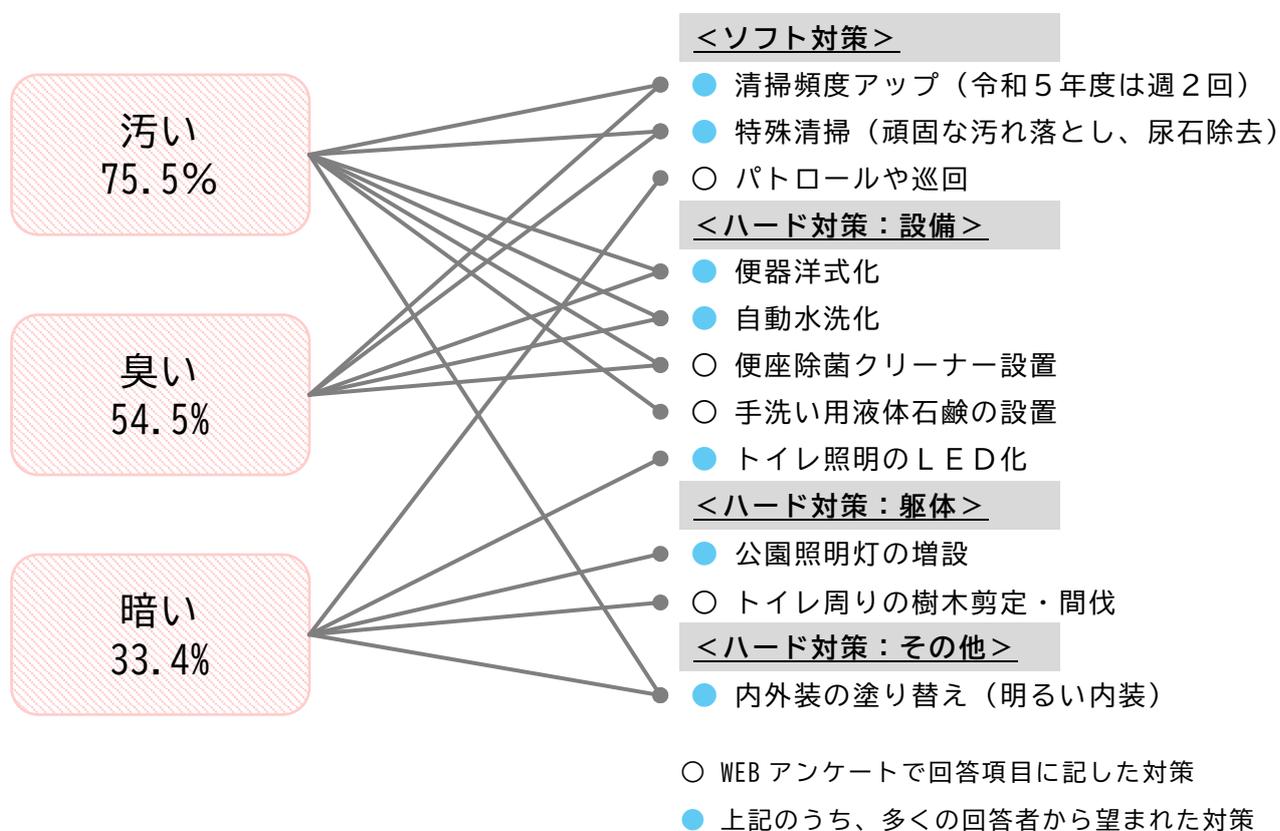


図 2-8 公園トイレの不快さの理由とその改善方法

1-3 公園トイレの快適化に向けた基本方針

1-1と1-2で整理した内容に基づき、快適なトイレの利用環境の形成に向けた基本方針と目標を設定した。

(1) 基本方針

これまでの内容を整理して、公園トイレの快適化に向けた「汚い」「臭い」「暗い」の3K改善を目的として、今後取組んでいく快適化メニューを整理したものが、表2-3である。

快適化メニューは、概ね全ての公園トイレを対象とするベースアップ対策と、老朽化が進んだ公園トイレで実施する個別対策に区分した。

ベースアップ対策は、清掃頻度アップ、特殊清掃の実施といったソフト対策と、便器洋式化、手洗いの自動水洗化、照明灯のLED化、トイレ周りの樹木剪定などといったハード対策である。ベースアップ対策は、利用者が相対的に少ない(1日15人未満)のトイレを除いて順次実施していくことを基本とする。

個別対策は、トイレ内外装改修など補修対策と、補修対応が難しい老朽化したトイレにおける建替え(更新)である。これらの個別対策は、老朽度や利用状況に応じて対策を実施するもので、次節の公園トイレの長寿命化と関連して計画的な補修・更新対応として実施する。

更新を除く快適化方策については「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」(平成18年法律第91号。以下、バリアフリー法という。)のバリアフリー基準²からみると、対応が十分とは言えないものがあるが、公園トイレの快適さの改善を図るためには、バリアフリーとは別路線で、快適化方策を着実に進めることが必要と考えられた。

なお、快適化メニューは、トイレの構造や現地の状況によっては、適用が難しいものもあるため、現場条件を考慮して臨機応変に対応していくものとする。この他、汲み取り式トイレにあっては、地域の声を聴きつつ、基本的には更新を行わないものとする。

(2) 目標

公園トイレの快適化を進めていくにあたり、表2-4のとおり目標値を設定した。公園トイレが快適であったと感じる市民の割合を増加させていくことが重要となるため、目標値を公園トイレに対する市民意識とし、WEBアンケートから把握する「公園トイレを快適と感じる市民の割合」を現状の35.9%→50.0%超えを目指す(現状から約14ポイント以上UP)。

² 高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準(令和2年度改正版)、都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン【改訂第2版】(令和4年3月国土交通省)等に基づく設計基準

表 2-3 公園トイレの快適化に向けた対策メニュー

ソフト対策		コンクリート造	アルミサントイッチ パネル	FRP	木造
【清掃】	清掃頻度UP	●	●	●	●
	特殊清掃 (小便器など)	●	●	●	●
【啓発】	マナー向上	●	●	●	●
ハード対策		コンクリート造	アルミサントイッチ パネル	FRP	木造
【設備】	便器洋式化	●	●	●	●
	手洗い自動水洗化	●	●	×	●
	LED化	●	●	●	●
【周囲】	樹木剪定・間伐	●	●	●	●
【躯体】	補修 ・内外壁の塗り直し	●	●	×	×
	補修 ・床ドライ化	●	●	×	●
	建替え(更新)	●	●	● <small>(汲み取り式は、基本的に更新しない)</small>	●

※ほぼ全ての公園トイレを対象
ベースアップ対策

※老朽度などを
考慮し対象選定
個別対策

○：概ね対応できるもの

×：対応が難しいもの

表 2-4 目標値

指標	令和6年度 (2024)現状	令和10年度 (2027)中間	令和15年度 (2033)目標	備考
公園トイレが快適と感じる 市民の割合	35.9%	45.0%	50.0%超	現状値は、令和5 年度(2023)のWEB アンケート

2 公園トイレの長寿命化に関すること

過年度に実施した健全度調査※の結果に基づき、前述の個別対策と関係して、公園トイレの計画的な補修及び改築の方針となる長寿命化対策を整理する。

※ 健全度調査の結果：健全度A・B判定 182 棟（73.4%）、
健全度C判定 63 棟（25.4%）、健全度D判定 3 棟（1.2%）

2-1 長寿命化対策の検討

(1) 補修及び更新に関する検討

① 補修に関すること

老朽化したトイレについて、施設の延命化を図るために、健全度判定に応じたタイミングで長寿命化対策（内外装の塗り直しや衛生設備の交換などの補修）を実施する。

健全度判定Dのトイレは施設の状態からみて更新が妥当であるため、補修は行わないものとした。健全度判定Cのトイレは、補修を中心とするものとした（使用見込み期間が超過したものなどは更新）。健全度判定AやBのトイレは、15年先及び10年先の補修とし、具体的な時期を定めないものとした。ただし、年次点検で状態を確認し、必要に応じて対応を図るものとした。

補修費については、過年度の補修に係る費用を考慮しつつ、設置費の5%程度を設定した。

表 2-5 構造別の使用見込み期間と処分制限期間

構造	予防保全型管理の 使用見込み期間 <small>（長寿命化対策をする場合）</small>	事後保全型管理の 使用見込み期間 <small>（長寿命化対策をしない場合）</small>	処分制限 期間	備考
コンクリート造	60年	50年	50年	
アルミサント イッチャ [®] 祢	43年	36年	24年	木造と同様
F R P	24年	20年	10年	汲取式あり
木 造	43年	36年	24年	

表 2-6 健全度判定別の補修実施時期

健全度	実施時期	備考
A	15年先	補修の時期を定めないが、年次点検で状態を確認しつつ、必要に応じて対応
B	10年先	
C	概ね10年以内	使用見込み期間を迎えていないトイレを主な対象
D	補修なし	直近年次での更新を予定している、または、この先基本的に更新しないトイレのため、補修は実施しない

② 更新に関すること

公園トイレの更新に当たっては、バリアフリー法のバリアフリー基準に適合した構造とし、車いすでの利用が可能な多目的トイレを基本とする。

a) 時期

更新見込み時期は、設置年を基準として、使用見込み期間を概ね満了するタイミングで更新を図るものとした。

なお、汲み取り式トイレは、地域の声を聴きつつ、基本的には更新を行わないものとした。

b) トイレ更新時の標準モデル

トイレ更新にあたって、標準的な更新モデルを検討した。公園の規模や公園施設の種類数量と関係する「公園の種別」や比較的用户が多くなる施設「スポーツ施設の立地の有無」を考慮し、適切と考えられる間取りを設定した。

街区公園・緑地においては、1haを超える規模は少なく、施設整備の内容からみても遊具やベンチが中心であるため、多目的トイレ1棟を標準モデルとした。

近隣公園においては、概ね1haを超える規模となっており、施設整備の内容からみても街区公園よりも充実しているため、多目的トイレ1棟+小便器1基のタイプを標準モデルとした。

地区公園においては、3haを超える規模となっており、施設整備の内容もスポーツ施設といった集客施設もみられるため、多目的トイレ1棟+男子トイレ1室+女子トイレ1室を標準モデルとした（スポーツ施設など、一定の集客が見込める施設が整備されている公園はこのカテゴリに含めるものとする）。

なお、他の施設との兼ね合いでトイレ設置スペースが十分に確保できない場合など、標準モデルの導入が難しい場合においては、個別検討を行う。

この他、トイレ個室の各種設備や規格については「都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン」（令和4年3月 国土交通省）における「都市公園移動等円滑化基準」に基づき適合義務がある項目（◎表示）を満たすこととし、さらにオストメイト用設備の水洗器具については、パウチの洗浄時やペーパーなどで腹部を拭う場合を考慮し、温水が出る洗浄措置を備えた汚物流しとすることを標準とする。

表 2-7 標準モデル

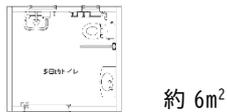
公園種別 標準モデル	街区公園・緑地など	近隣公園	地区公園 ※ スポーツ施設の所在する公園は このカテゴリに含む
間取り	多目的トイレ 1室	多目的トイレ 1室 +小便器	多目的トイレ 1室 +男子トイレ1室 +女子トイレ1室

c) 更新トイレの標準構造の検討

標準モデルの間取りに合わせて、どのような構造で更新することが合理的かを検討した。使用見込み期間あたりの更新費からみて「多目的トイレ1室」及び「多目的トイレ1室+小便器」の間取りではプレキャスト造が安価となる。一方で「多目的トイレ1室+男子トイレ1室+女子トイレ1室」の間取りでは、プレハブ造が安価となるが、プレハブ造は市場動向による取引価格の変動が大きく、将来価格が大幅上昇している可能性が想定されたため、この間取りにおいてもプレキャスト造を標準とした。

なお、更新の際には、既存工事による実績を参考に、建設工事に係る経費（運搬費、設置費等）を共通費として見込んだ。これと併せて、バリアフリーガイドラインの設置基準に基づき、オストメイト設備が必須となるため、100万円程度のオプション費用も見込んだ。

表 2-8 トイレの標準モデル別の公園トイレ新設費用

更新タイプ	更新A	更新B	更新C
構造※1 (使用見込み期間)	多目的トイレ 1室	多目的トイレ 1室 +小便器	多目的トイレ 1室 +男子トイレ1室 +女子トイレ1室
間取り図	 約 6m ²	 約 8m ²	 約 17m ²
プレキャスト造 (60年)※2	1,360万円 【23万円/年】	1,940万円 【32万円/年】	3,450万円 【58万円/年】
プレハブ造 (43年)	1,400万円 【33万円/年】	1,500万円 【35万円/年】	2,330万円 【54万円/年】
木造 (43年)	1,500万円 【35万円/年】	2,200万円 【51万円/年】	3,600万円 【83万円/年】
鉄筋コンクリート造 (60年)※3	2,340万円 【39万円/年】	3,460万円 【58万円/年】	5,700万円 【95万円/年】

【〇〇万円/年】：整備費を使用見込み期間で割ったもの

※1 アルミサンドイッチパネルのトイレは生産が終了している

※2 あらかじめ工場で造られたコンクリート製品

※3 現場で型枠を組んで、造り上げるコンクリート

d) 更新費

公園トイレの更新に際しては、既設建物の除却も必要なことから、更新費用は、新たな建築物の新設費用と既存建物の除却費用の合算とした。既存建物の除却費用については「令和6年度新営予算単価」（令和5年5月22日 国営計第47号）を参考にして、鉄筋コンクリート造の庁舎の建築単価に対する整地などの単価の比率から、新設費用の1割程度を見込んだ。一方で、給排水等の各種設備への接続費は、現場条件によって異なるため、本検討では費用を見込んでいない。

(2) 健全度調査に関すること

健全度調査に関しては、概ね5年ごとに専門技術者が実施することとし、その費用は「都市公園安全・安心対策に関する調査・計画標準業務報酬積算ガイドライン」(令和元年(2019年)6月 一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会)による積算基準に基づく調査費を採用した。

2-2 長寿命化対策による効果の算出

(1) ライフサイクルコスト削減額の算出結果

公園トイレについて、長寿命化対策を実施した場合としない場合とで、施設の維持更新費がどの程度異なるかを算定した結果、全てを合算すると8,993千円/年の削減効果が得られる見込みとなった。

(2) 事業規模

更新対象となる健全度C・D判定で使用見込み期間が超過したトイレが20棟近くあるほか、健全度C判定で補修の必要なトイレも50棟近くあるため、計画期間内では、総額6億円以上の事業費が必要となる。

(3) 対策費の平準化

長寿命化対策費の支出が、特定の年度に偏ることがないように、事業費の平準化を図りつつも、補修及び更新を着実に進めるよう検討した。

- ① 健全度がD判定であって、使用見込み期間を超過しているトイレの更新を早める。
- ② トイレ利用数が多いところを優先し、公園利用者数、公園種別等を考慮して調整。
- ③ 更新は2棟/年を目安に設定。
- ④ 補修は令和7年度(2025年度)までは2棟/年、以降は5棟/年を目安に設定。
- ⑤ 行政区単位で対象が分散するように適宜調整。

3 公園トイレの配置・集約に関すること

公園トイレの快適化と併せて、公園トイレや公衆トイレの配置を考慮して、新設や集約を進めていくとすれば、どのようなエリアが候補となるのかを検討した。

3-1 公園トイレの配置の検討

(1) 市内トイレ配置の現状

公園トイレの配置を検討にあたって、大規模公園や公衆トイレ全般の配置も考慮して検討を進める必要があるため、別表-2に示すように、市内全般の公衆トイレの配置を考慮して検討を進めた。公園トイレ・市大規模公園のトイレ以外の公衆トイレについては「補完トイレ」と呼び、公園トイレと区別した。市内トイレ（公園トイレ、補完トイレ）の配置は図2-9のとおりである。

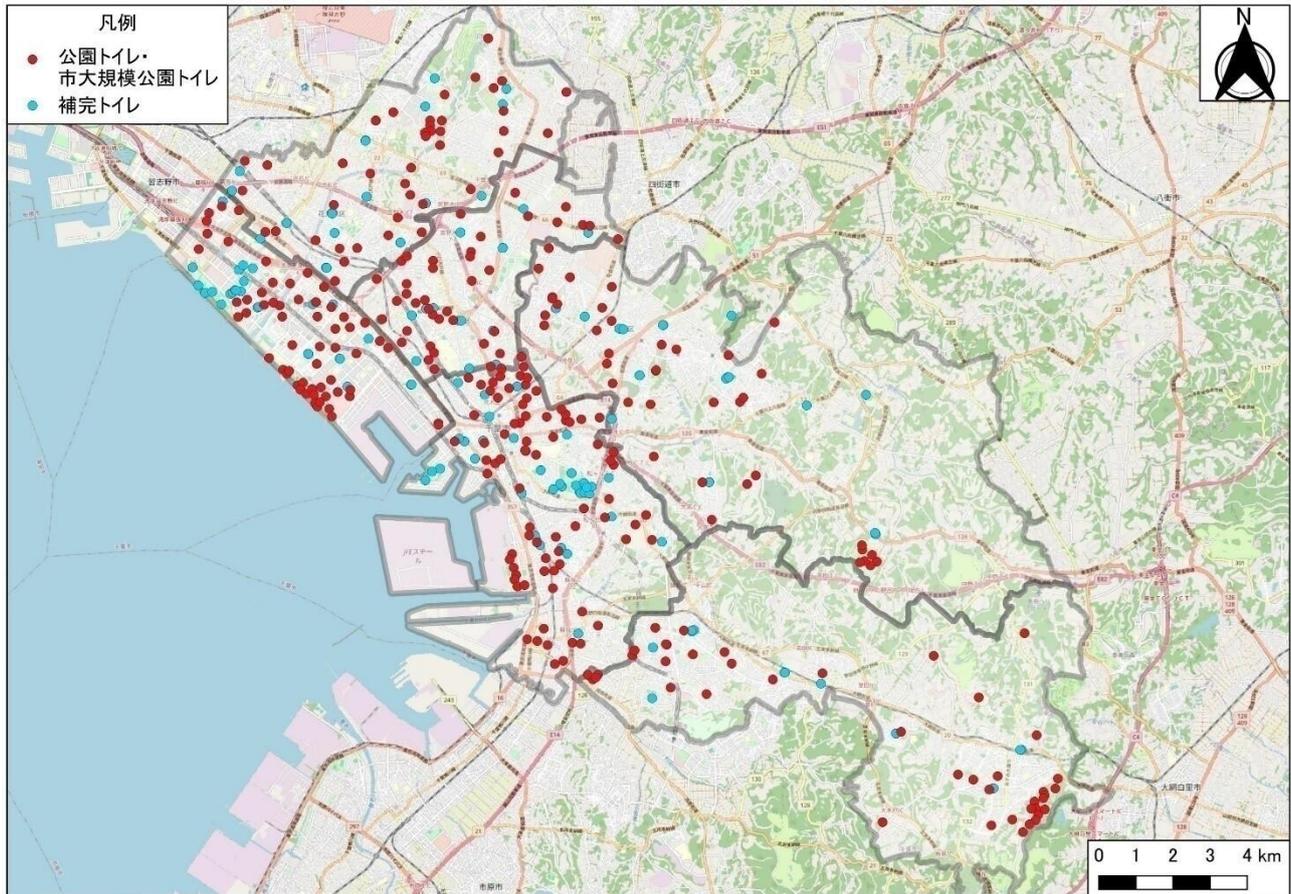


図 2-9 市内トイレの配置状況

公園トイレの配置を検討するにあって、配置の適正さを判断する必要があるため、「トイレの誘致圏」がどの程度のエリアをカバーできているかを判定することとした。

一般に、まち中のトイレの適正な配置間隔は、徒歩 10 分でトイレにたどり着くことができる半径 400～500m程度が目安とされているため³、各トイレから半径 500mの範囲を「トイレの誘致圏」と定義した。

また、検討の対象とする地域は、市内でも人口が集中する市街化区域とし、検討の単位は、本市の都市計画や公園配置を考慮する際の「住区」とした（住区の配置は、巻末別図-1 を参照）。トイレの誘致圏の分布と住区との重ね図は、図 2-10 のとおりである。

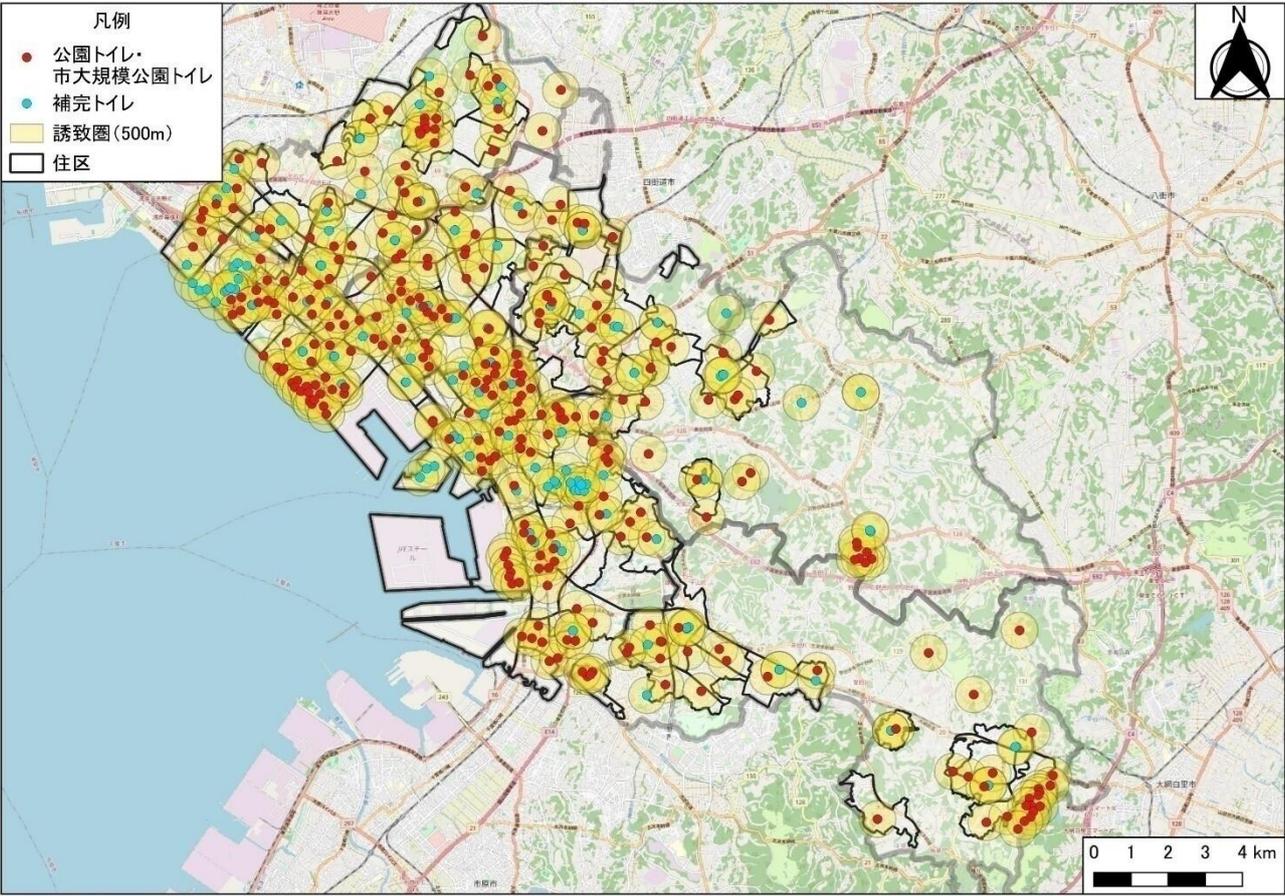


図 2-10 市内トイレの誘致圏と住区との重ね図

³ 「トイレ学大事典」(2015年9月 日本トイレ協会)より

(2) トイレの新設に関する検討

住区を単位として、市内トイレの誘致圏でカバーされている部分の面積（「誘致圏カバー率」と定義する。）を算出し、そのうち、誘致圏カバー率が70%以上の住区は、トイレが充足している地域とし、70%未満の住区は、公園トイレの配置が十分でない地域として判定した。住区におけるトイレの誘致圏カバー率の判定を図2-11に示す。

一般に公園トイレは、整備費とともに、継続的な維持管理費の支出が必要となるため、地域からトイレ新設の要望があった場合には、トイレの誘致圏カバー率のほか、別途、地区の将来人口推計、施設の維持管理体制といった観点を考慮しつつ、慎重に対応を図るものとする。

なお、住区における、都市計画の用途地域が工業地域・工業専用地域が優占する地域では公園トイレの需要度は低いと考えられるため、基本的にトイレ新設の検討からは除くこととした。

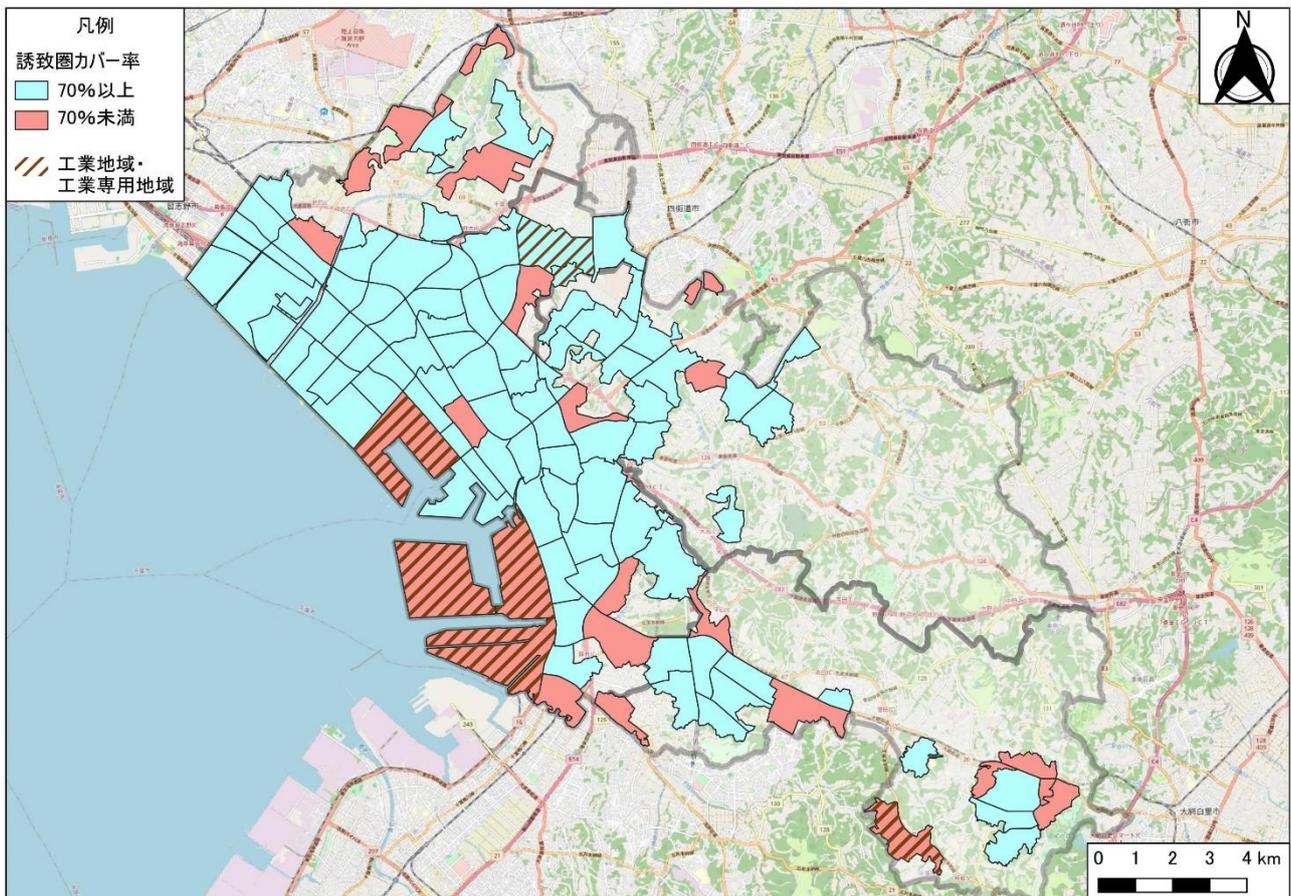


図2-11 誘致圏カバー率（70%基準）

3-2 公園トイレの集約の検討

(1) トイレの集約に関する検討

トイレの新設が必要な地域とは異なり、市内には公園トイレが集中して設置されている地域も存在する。効率的な維持管理を行うためには、利便性を損なわない程度に近接したトイレを集約することも検討する必要がある。

ここで、地域ごとのトイレの集中度合を示すため、ある住区の面積に対する、その住区にかかる誘致圏の延べ面積の割合を「誘致圏重複度」と定義し、それを指標として、トイレの集中度を判定した。例えば、面積 2.0 km²の住区において、トイレAの誘致圏に含まれる面積が0.5 km²、トイレBの誘致圏に含まれる面積が0.7 km²だった場合、トイレAとBの誘致圏に含まれる面積の合計値 1.2 km²、これを住区の面積 2.0 km²で割ると、当該住区の誘致圏重複度が0.6として算出される。

以下の図 2-12 には、トイレが特に集中している地区を示す（誘致圏重複度が相対的に高い上位 5%程度に相当）。こうした住区においては、地域の声を聴きつつ、トイレ集約の検討を慎重に進めることとする。

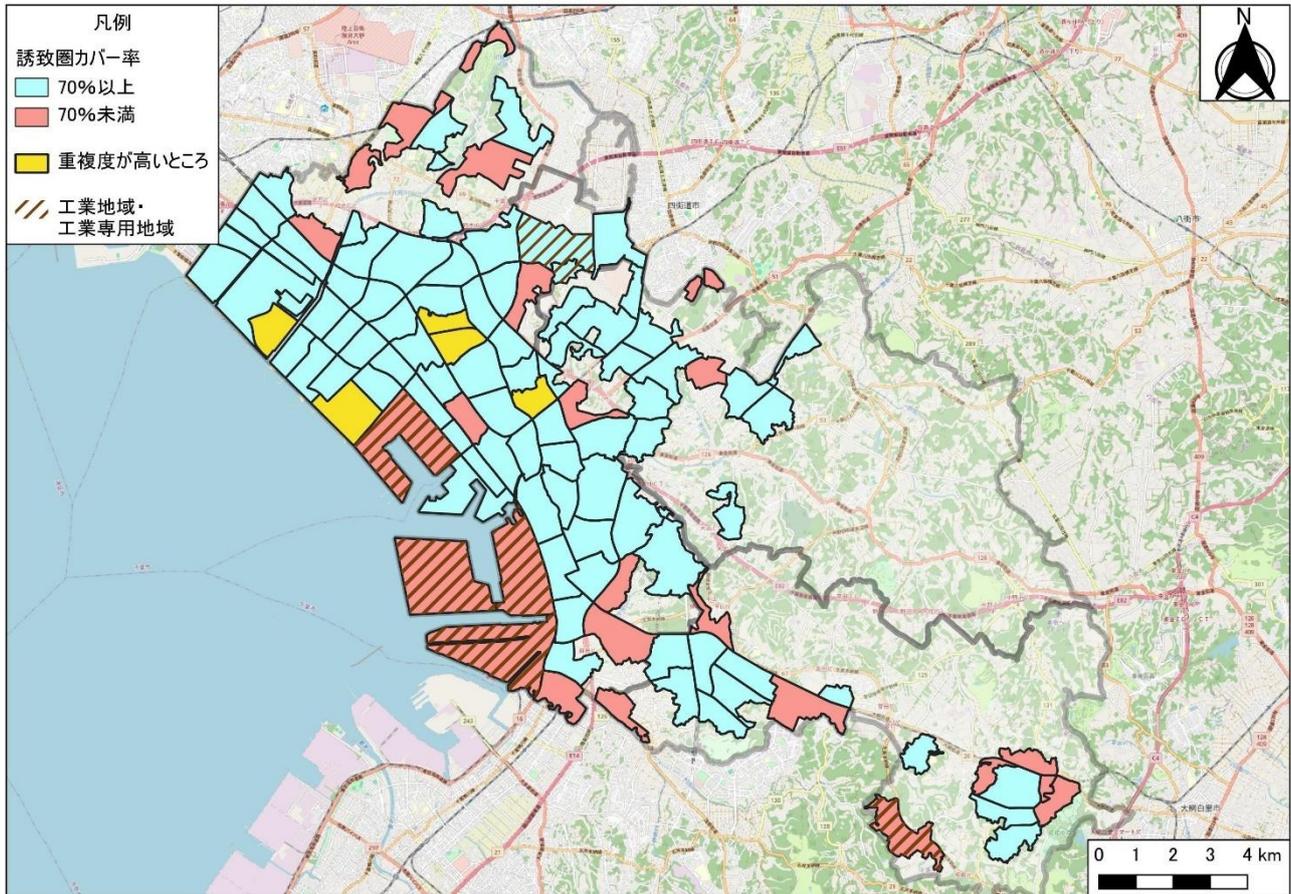


図 2-12 トイレ配置と誘致圏重複度が高い住区

(2) トイレの集約を行う公園の検討

エリアとしてトイレ集約の検討が必要なものの他、1つの公園内に複数のトイレが設置されているところもある。こうした公園においては、地域の声を聴きつつ、利便性を損なわない程度に公園内のトイレ集約化を慎重に検討する。

なお、プール施設（古市場公園、有吉公園、幸町公園）や管理棟など（千葉市都市緑化植物園、亥鼻公園）のように明確に利用用途が分かれている公園や、花見川サイクリングコースといった、あらかじめ利用用途に応じて、トイレの分散配置をしているところは、この検討には含めないものとした。

4 その他（トイレ利用実態の調査）

4-1 調査の目的と対象

公園トイレの改築や集約を検討する判断基準の一つとするため、各トイレの利用者数を把握することを目的に利用実態調査を行った。対象は市内の全ての公園トイレ 248 棟とし、1 週間あたりの利用者数を令和 4 年度（2022 年度）と令和 5 年度（2023 年度）の 2 年度で分けて計測した。

4-2 調査方法

（1）調査期間

令和 4 年度（2022 年度）は、令和 4 年 12 月 5 日～令和 5 年 2 月 27 日、令和 5 年度（2023 年度）は、令和 5 年 8 月 31 日～令和 6 年 3 月 17 日の中から、1 公園当たり 1 週間の調査期間を設けた。

（2）調査方法

トイレの出入口に利用者をカウントする赤外線センサーを設置した。赤外線センサーは、市から貸与された Smart Counter 社のワイヤレスビジターカウンターを使用した（図 2-13）。

センサーは各トイレの全ての出入口（貫通した通路の場合はそれぞれの出入口（図 2-14）、部屋に分かれている場合は部屋の出入口（図 2-15））に、地面から 0.8m 程度の高さ（子どもの背丈でもカウントできる）に設置した。1 週間の調査終了後、データを読み込み、集計した。



図 2-13 センサーを設置した様子



図 2-14 センサー設置場所（貫通路路）



図 2-15 センサー設置場所（部屋別）

(3) 集計方法

各トイレにおいて、1週間の利用者の合計数を集計した。複数のセンサーを設置したトイレは、全体の合計値で整理した。

1週間分のデータは、平日5日と休日2日の合計となるように集計した。そのため、祝日などによって平日・休日の内訳が変わる場合や、センサーの不具合又は強風などによってデータの欠損があった場合には、巻末に示すような形で、適宜補正を行った。例えば月曜日が祝日だった場合、土～月（祝）の結果を2/3倍し、火～金の結果を5/4倍することで、平日5日と休日2日分とした。

また、公園利用者は季節によっても一定の変動があると考えられるため、それに対する補正も行った。補正值は表2-9に示すとおり、平成13・14年度大都市都市公園機能実態共同調査の結果（全国）から、平日と休日それぞれの指数を用いた。

表 2-9 季節変動の補正值

季節	平日の利用者数指数	休日の利用者数指数	平日・休日の利用者数指数
春季（4～6月）	1.19	1.12	1.15
夏季（7～9月）	0.76	0.76	0.76
秋季（10～12月）	1.05	0.95	1.00
冬季（1～3月）	0.99	0.89	0.94

出典：平成13・14年度大都市都市公園機能実態共同調査

<卷末資料>

別表-1 対象公園トイレ一覧

No.	公園名称	構造タイプ	規模	設置年	No.	公園名称	構造タイプ	規模	設置年
1	石橋山市民の森	コンクリート造	5㎡	2010年	48	椿森公園	コンクリート造	1㎡	1999年
2	仁戸名市民の森	FRP	1㎡	1979年	49	椿森3丁目公園	コンクリート造	2.1㎡	1999年
3	松ヶ丘市民の森	FRP	1㎡	1974年	50	山部公園	アルミサント`イッチハ`礼	1.88㎡	1978年
4	旭町公園	FRP	0.95㎡	2004年	51	山部第2公園	FRP	1㎡	1978年
5	石橋記念公園	木造	8㎡	2009年	52	山部第3公園	FRP	1㎡	1978年
6	稲荷町第2公園	コンクリート造	2.89㎡	2004年	53	山部第4公園	FRP	1㎡	1979年
7	亥鼻台公園	コンクリート造	3㎡	2003年	54	山部第5公園	FRP	1㎡	2007年
8	今井公園	コンクリート造	1.8㎡	1963年	55	祐光公園	アルミサント`イッチハ`礼	3㎡	1980年
9	今井第2公園	コンクリート造	1.8㎡	1998年	56	生實町公園	コンクリート造	4㎡	2017年
10	院内公園	コンクリート造	1.42㎡	1998年	57	かわど手づくり公園	FRP	0.73㎡	2020年
11	生実北`ツコ広場	FRP	1㎡	1980年	58	新宿公園	コンクリート造	2.2㎡	1959年
12	学校下公園	コンクリート造	1.32㎡	1971年	59	通町公園	コンクリート造	63㎡	1959年
13	鎌池公園	コンクリート造	4㎡	1998年	60	葭川公園	コンクリート造	15㎡	1961年
14	君待公園	コンクリート造	1.32㎡	1998年	61	亥鼻公園	コンクリート造	24.5㎡	2005年
15	菰池公園	コンクリート造	2㎡	1998年	62	亥鼻公園	木造	1㎡	1981年
16	塩田町公園	アルミサント`イッチハ`礼	3㎡	1990年	63	新千葉公園	コンクリート造	8.24㎡	2020年
17	城の下公園	アルミサント`イッチハ`礼	3㎡	1974年	64	千葉市都市緑化植物園	コンクリート造	10.8㎡	1981年
18	神明公園	コンクリート造	2.8㎡	1991年	65	千葉市都市緑化植物園	コンクリート造	34.8㎡	1981年
19	神明宮前公園	FRP	1㎡	1998年	66	こてはし台公園	アルミサント`イッチハ`礼	10㎡	1976年
20	末広公園	アルミサント`イッチハ`礼	3㎡	1966年	67	神場公園	アルミサント`イッチハ`礼	12㎡	1986年
21	諏訪公園	コンクリート造	1.8㎡	1975年	68	検見川公園	コンクリート造	4.84㎡	2004年
22	蘇我公園	コンクリート造	1.8㎡	1967年	69	一本松公園	アルミサント`イッチハ`礼	7.5㎡	1979年
23	そが野ふれあい公園	コンクリート造	31.8㎡	2005年	70	こてはし台5丁目公園	FRP	1㎡	2008年
24	高作公園	アルミサント`イッチハ`礼	3㎡	1972年	71	横橋本郷第1公園	コンクリート造	3.76㎡	1998年
25	丹後堰公園	コンクリート造	12㎡	2001年	72	桜公園	FRP	1㎡	1974年
26	出洲港公園	コンクリート造	2.8㎡	1991年	73	さつきが丘西公園	コンクリート造	8㎡	2016年
27	道場公園	コンクリート造	1.3㎡	1998年	74	浄土公園	FRP	1㎡	1983年
28	道南公園	コンクリート造	1.32㎡	1994年	75	しらすぎ公園	コンクリート造	32㎡	1995年
29	西の下公園	コンクリート造	2.89㎡	2003年	76	新検見川公園	アルミサント`イッチハ`礼	7.5㎡	1997年
30	浜作公園	コンクリート造	3㎡	1968年	77	大日公園	FRP	1㎡	1997年
31	浜野公園	FRP	1㎡	2023年	78	千種公園	FRP	1㎡	1978年
32	浜野駅東口公園	アルミサント`イッチハ`礼	1.92㎡	2002年	79	長作台第3公園	アルミサント`イッチハ`礼	7.2㎡	2000年
33	浜野東公園	コンクリート造	1.8㎡	1972年	80	長作町公園	コンクリート造	3.08㎡	2003年
34	宝導寺台公園	アルミサント`イッチハ`礼	3㎡	1998年	81	長作みどり公園	FRP	1.4㎡	1984年
35	本行寺公園	アルミサント`イッチハ`礼	3㎡	1999年	82	長作みどり公園	FRP	1.4㎡	1984年
36	本町公園	S造	12㎡	1990年	83	にれの木台公園	アルミサント`イッチハ`礼	5.28㎡	1991年
37	松ヶ丘緑地	コンクリート造	9.61㎡	1967年	84	畑町公園	FRP	1㎡	1999年
38	南生実公園	FRP	1㎡	1991年	85	花園公園	FRP	1㎡	1998年
39	南田公園	コンクリート造	5.21㎡	2008年	86	花見川サイクリングコース	アルミサント`イッチハ`礼	1.2㎡	2021年
40	南町公園	アルミサント`イッチハ`礼	3㎡	1968年	87	花見川サイクリングコース	アルミサント`イッチハ`礼	1.2㎡	2021年
41	南町3丁目公園	コンクリート造	2.89㎡	2000年	88	花見川サイクリングコース	アルミサント`イッチハ`礼	1.2㎡	2019年
42	南浜公園	FRP	1㎡	1991年	89	花見川サイクリングコース	アルミサント`イッチハ`礼	1.2㎡	2020年
43	都公園	コンクリート造	1㎡	1966年	90	花見川サイクリングコース	コンクリート造	8㎡	1990年
44	都公園	コンクリート造	2.2㎡	1966年	91	東花園公園	FRP	1㎡	1959年
45	都町東公園	アルミサント`イッチハ`礼	3㎡	1988年	92	幕張公園	コンクリート造	1.8㎡	1968年
46	門前公園	FRP	1㎡	1963年	93	幕張台公園	アルミサント`イッチハ`礼	7.2㎡	1983年
47	松波公園	コンクリート造	4㎡	1998年	94	幕張舟溜跡公園	アルミサント`イッチハ`礼	9.6㎡	1983年

No.	公園名称	構造タイプ	規模	設置年	No.	公園名称	構造タイプ	規模	設置年
95	横戸緑地	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	7.7 m ²	1992年	144	源弁天公園	FRP	1 m ²	1977年
96	柏井市民の森	FRP	1 m ²	1990年	145	みつわ台2丁目公園	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	2.6 m ²	1975年
97	横戸市民の森	FRP	1 m ²	1989年	146	みつわ台第1公園	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	2.6 m ²	1975年
98	あやめ台公園	コンクリート造	4 m ²	1996年	147	子どもたちの森公園	木造	14.34 m ²	2007年
99	稲毛公園	コンクリート造	2 m ²	2022年	148	愛生町公園	コンクリート造	6.97 m ²	1999年
100	稲毛台公園	FRP	1 m ²	1968年	149	若松町公園	コンクリート造	15.04 m ²	2002年
101	稲毛東公園	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	10.08 m ²	1983年	150	都川水の里公園	木造	25.2 m ²	2010年
102	柏台第1公園	コンクリート造	1.9 m ²	1985年	151	みつわ台第2公園	コンクリート造	21 m ²	1975年
103	柏台第2公園	コンクリート造	1.9 m ²	1976年	152	みつわ台第2公園	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	3.6 m ²	1998年
104	黒砂公園	コンクリート造	2.89 m ²	2000年	153	みつわ台第2公園	コンクリート造	20.64 m ²	1975年
105	稲毛町5丁目にこにこ公園	コンクリート造	5.7 m ²	2009年	154	大宮公園	FRP	1 m ²	1976年
106	小園公園	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	5.65 m ²	1985年	155	大宮下長公園	コンクリート造	4.55 m ²	1991年
107	小園公園	FRP	0.93 m ²	1967年	156	谷ツ上公園	FRP	1 m ²	2022年
108	小仲台公園	コンクリート造	1.32 m ²	1961年	157	桜木公園	コンクリート造	5.35 m ²	2008年
109	小中台西公園	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	7.2 m ²	1989年	158	中広公園	FRP	1 m ²	1972年
110	小中台西第2公園	コンクリート造	1.8 m ²	1991年	159	加曾利公園	コンクリート造	2.28 m ²	2001年
111	小中台北公園	コンクリート造	1.32 m ²	1986年	160	多部田第2公園	FRP	1 m ²	1977年
112	小深公園	FRP	1 m ²	1978年	161	多部田第3公園	FRP	1 m ²	1977年
113	作草部公園	コンクリート造	1.8 m ²	1961年	162	貝塚憩いの森	FRP	1 m ²	2010年
114	作草部市民の森	FRP	1 m ²	1984年	163	縄文小倉の森	FRP	1 m ²	2012年
115	作草部南公園	コンクリート造	1.8 m ²	1971年	164	坂月市民の森	FRP	1 m ²	1975年
116	山王まつかぜ公園	コンクリート造	1.5 m ²	2008年	165	大宮の森	FRP	1 m ²	2012年
117	山王防風林第2緑地	コンクリート造	1.5 m ²	2008年	166	加曾利貝塚縄文遺跡公園	コンクリート造	26.94 m ²	1967年
118	山王南なかよし公園	コンクリート造	1.5 m ²	2007年	167	加曾利貝塚縄文遺跡公園	コンクリート造	26.4 m ²	1967年
119	園生の森	FRP	1 m ²	1976年	168	創造の杜	コンクリート造	10.3 m ²	1996年
120	園生三和公園	コンクリート造	4 m ²	2017年	169	創造の杜	コンクリート造	23.1 m ²	1996年
121	都賀公園	FRP	4.6 m ²	1966年	170	あずみが丘ほほえみの広場公園	コンクリート造	24.2 m ²	1995年
122	天台池の原公園	コンクリート造	1.3 m ²	1998年	171	越智中央公園	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	10.7 m ²	1984年
123	中谷公園	コンクリート造	1.65 m ²	1978年	172	土気中峠公園	S造	3.1 m ²	1991年
124	長沼町公園	コンクリート造	24.5 m ²	1998年	173	高津戸町公園	コンクリート造	4.2 m ²	2002年
125	長沼原第3公園	コンクリート造	1 m ²	1981年	174	誉田さくら公園	コンクリート造	12.2 m ²	2003年
126	長沼原町公園	コンクリート造	1 m ²	1996年	175	平川公園	FRP	1 m ²	1973年
127	仲よし公園	コンクリート造	13 m ²	2008年	176	誉田南公園	コンクリート造	5.8 m ²	1990年
128	西千葉公園	コンクリート造	3.29 m ²	1998年	177	大百池公園	コンクリート造	35 m ²	2000年
129	西千葉公園	コンクリート造	27.71 m ²	1987年	178	大百池公園	コンクリート造	35 m ²	2000年
130	西の台公園	FRP	1 m ²	1967年	179	おゆみ野南公園	コンクリート造	12 m ²	2002年
131	丸よし公園	FRP	1 m ²	1977年	180	おゆみ野やまぼうし公園	コンクリート造	7.4 m ²	1991年
132	緑町公園	コンクリート造	1 m ²	2009年	181	おゆみ野こやつ公園	コンクリート造	14.8 m ²	1985年
133	宮野木公園	コンクリート造	1.32 m ²	1971年	182	おゆみ野なつのみち公園	コンクリート造	24 m ²	2000年
134	宮野木中央公園	木造	17.77 m ²	2007年	183	おゆみ野あきのみち公園	コンクリート造	13 m ²	2001年
135	向原公園	S造	5.5 m ²	1969年	184	古市場第1公園	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	2.1 m ²	1982年
136	千城台公園	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	5.76 m ²	1972年	185	古市場第2公園	FRP	1 m ²	1980年
137	千城台公園	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	7.68 m ²	1972年	186	大野台中央公園	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	26 m ²	1995年
138	御成公園	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	3 m ²	1972年	187	古市場公園	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	8.4 m ²	1979年
139	小倉台公園	コンクリート造	6.4 m ²	2000年	188	古市場公園	コンクリート造	31.5 m ²	1979年
140	城北公園	FRP	1 m ²	1971年	189	下大和田公園	FRP	1 m ²	1974年
141	美しい森公園	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	1.9 m ²	1974年	190	有吉公園	コンクリート造	18 m ²	1988年
142	都賀東公園	FRP	1 m ²	1971年	191	有吉公園	コンクリート造	39 m ²	1988年
143	加曾利じゅん菜池公園	コンクリート造	46.92 m ²	1996年	192	花見川緑地	アルミサド [®] イツパ [®] 礼	21 m ²	1989年

No.	公園名称	構造タイプ	規模	設置年	No.	公園名称	構造タイプ	規模	設置年
193	花見川緑地	コンクリート造	27 m ²	1989年	241	穴川中央公園	コンクリート造	40.5 m ²	1995年
194	幕張西第1公園	コンクリート造	7 m ²	1975年	242	おゆみ野はるのみち公園	コンクリート造	18.01 m ²	1996年
195	幕張西第2公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	15 m ²	1978年	243	浜田川緑地	コンクリート造	69.52 m ²	1998年
196	幕張西第3公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	8 m ²	1988年	244	あすみが丘ふれあいの広場公園	コンクリート造	26.1 m ²	1995年
197	浜田公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	17 m ²	1989年	245	泉谷公園	コンクリート造	18.01 m ²	1990年
198	幕張海浜緑地	コンクリート造	56.2 m ²	1991年	246	おゆみ野さくら公園	コンクリート造	23.4 m ²	1991年
199	幕張海浜緑地	コンクリート造	28.8 m ²	1999年	247	あすみが丘水辺の郷公園	コンクリート造	24.75 m ²	1996年
200	打瀬第1公園	コンクリート造	25.4 m ²	1999年	248	あすみが丘やすらぎの広場公園	コンクリート造	26.1 m ²	1995年
201	打瀬第5公園	コンクリート造	8 m ²	2002年					
202	打瀬1丁目公園	コンクリート造	10.7 m ²	2000年					
203	打瀬2丁目公園	コンクリート造	11.4 m ²	1999年					
204	打瀬3丁目公園	コンクリート造	21.9 m ²	2005年					
205	打瀬第3公園	コンクリート造	15.9 m ²	2008年					
206	稲毛海岸公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	8 m ²	1989年					
207	稲毛海岸2丁目公園	FRP	1 m ²	1975年					
208	稲岸公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	14 m ²	1984年					
209	こじま公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	4.6 m ²	1974年					
210	高洲4丁目東公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	1 m ²	1975年					
211	高洲公園	コンクリート造	6 m ²	1973年					
212	高浜第1公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	5 m ²	1982年					
213	高浜公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	4 m ²	1979年					
214	南高浜公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	5 m ²	1982年					
215	中高浜公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	5 m ²	1979年					
216	北高浜公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	8 m ²	1980年					
217	磯辺公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	4 m ²	1977年					
218	中磯辺公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	8 m ²	1980年					
219	北磯辺公園	コンクリート造	7 m ²	1981年					
220	北磯辺第4公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	15 m ²	1984年					
221	真砂中央公園	コンクリート造	10 m ²	1975年					
222	真砂公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	5 m ²	1975年					
223	真砂第1公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	4.6 m ²	1975年					
224	真砂第2公園	コンクリート造	7 m ²	1975年					
225	真砂第3公園	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	5 m ²	1975年					
226	真砂第4公園	コンクリート造	10 m ²	1975年					
227	袖ヶ浦第3緑地	アルミサント [®] イッチル [®] 舗	6.1 m ²	1988年					
228	若葉3丁目公園	コンクリート造	17.7 m ²	2015年					
229	袖ヶ浦第4緑地	コンクリート造	17 m ²	1982年					
230	袖ヶ浦第4緑地	コンクリート造	17.5 m ²	1982年					
231	手づくり公園まさご	コンクリート造	7.59 m ²	2020年					
232	幸町公園	コンクリート造	30 m ²	1969年					
233	幸町公園	コンクリート造	33.4 m ²	1997年					
234	豊砂公園	コンクリート造	17.68 m ²	2013年					
235	みなと公園	コンクリート造	40 m ²	1970年					
236	山王ふれあい公園	木造	22.4 m ²	1996年					
237	御成台公園	コンクリート造	23.04 m ²	1990年					
238	宇那谷み春野公園	コンクリート造	10.12 m ²	1997年					
239	横橋公園	コンクリート造	18.7 m ²	2002年					
240	横橋貝塚公園	コンクリート造	11.9 m ²	2007年					

別表-2 市大規模公園トイレ及び補完トイレ一覧

(市大規模公園トイレ)

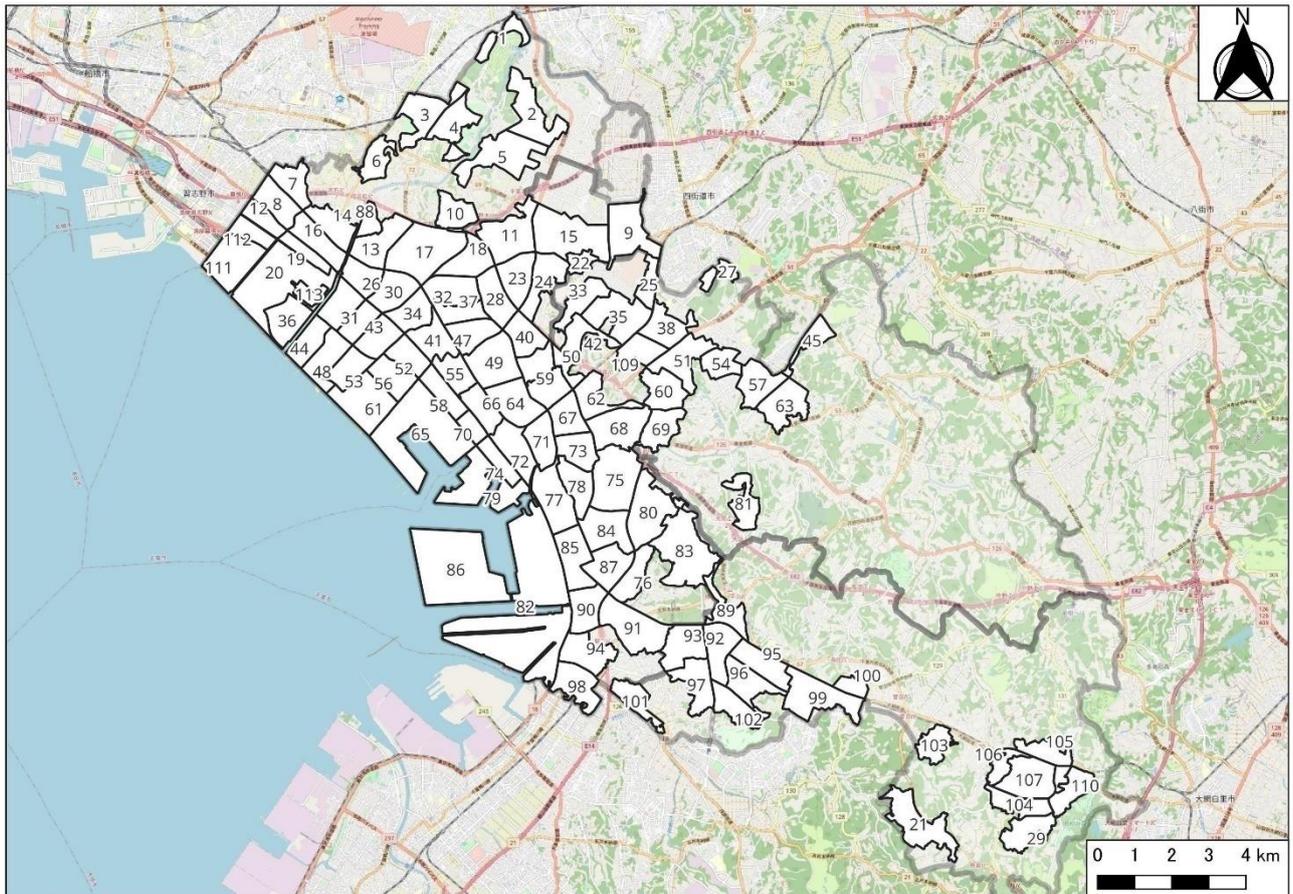
公園など名称	公園など名称	公園など名称	公園など名称
千葉公園	蘇我スポーツ公園	花島公園	泉自然公園
昭和の森	稲毛海浜公園		

(補完トイレ)

公園など名称	公園など名称	公園など名称	公園など名称
<駅前公衆トイレ>			
JR 千葉駅東口	JR 蘇我駅西口	JR 幕張本郷駅	JR 稲毛駅東口
JR 誉田駅	JR 海浜幕張駅		
<県立おもてなしトイレ>			
いちご農園ワイズアグリ	ドラゴンファームトイレ	メッセ・アミューズ・モール1階	
<県立公園トイレ>			
青葉の森公園	海浜幕張公園		
<公民館>			
生浜公民館	新宿公民館	蘇我コミュニティセンター ハーモニープラザ分館	
川戸公民館	椿森公民館	幕張コミュニティセンター	
未広公民館	松ヶ丘公民館	穴川コミュニティセンター	
星久喜公民館	朝日ヶ丘公民館	都賀コミュニティセンター	
宮崎公民館	横橋公民館	鎌取コミュニティセンター	
検見川公民館	さつきが丘公民館	高洲コミュニティセンター	
こてはし台公民館	花園公民館	畑コミュニティセンター	
長作公民館	幕張公民館	花島コミュニティセンター	
花見川公民館	稲毛公民館	長沼コミュニティセンター	
幕張本郷公民館	黒砂公民館	千城台コミュニティセンター	
草野公民館	山王公民館	土気あすみが丘プラザ	
小中台公民館	都賀公民館	真砂コミュニティセンター	
千草台公民館	緑が丘公民館		
轟公民館	加曾利公民館		
大宮公民館	更科公民館		
桜木公民館	千城台公民館		
白井公民館	若松公民館		
みつわ台公民館	おゆみ野公民館		
越智公民館	土気公民館		
椎名公民館	磯部公民館		
誉田公民館	打瀬公民館		
稲浜公民館	高浜公民館		
幸町公民館	中央コミュニティセンター		
幕張西公民館	中央コミュニティセンター 松波分室		
葛城公民館	蘇我コミュニティセンター		

公園など名称		公園など名称	
<市役所・区役所>			
千葉市役所本庁舎	花見川区役所	若葉区役所	美浜区役所
中央区役所	稲毛区役所	緑区役所	千葉ポートサイドタワー
<図書館>			
中央図書館	さつきが丘公民館図書室	みずほハスの花図書館	長作公民館図書室
みやこ図書館	朝日ヶ丘公民館図書室	みやこ図書館白旗分館	千草台公民館図書室
花見川図書館	草野公民館図書室	花見川図書館 花見川団地分館	山王公民館図書室
稲毛図書館	都賀公民館図書室	若葉図書館	緑が丘公民館図書室
若葉図書館西都賀分館	更科公民館図書室	若葉図書館泉分館	大宮公民館図書室
緑図書館	みつわ台公民館図書室	緑図書館あすみが丘分館	若松公民館図書室
緑図書館土気図書室	桜木公民館図書室	美浜図書館	誉田公民館図書室
美浜図書館打瀬分館	越智公民館図書室	生浜公民館図書室	幕張西公民館図書室
幕張公民館図書室	磯部公民館図書室	検見川公民館図書室	幸町公民館図書室
<県港湾施設トイレ>			
千葉ポートパーク			

別図-1 住区 No.



公園トイレの快適化に向けた取組み

(千葉県公園トイレ快適化計画)

令和6年8月

【発行】

千葉県都市局公園緑地部公園管理課

千葉県中央区千葉港1番1号
